

# いのうただたかきねんかん 伊能忠敬記念館だより

No.17



## かんせい 日本地図完成から200年

1821（文政4）年7月10日、17年におよぶ全国測量の成果によってつくられた日本地図が江戸幕府に献上されました。忠敬が亡くなって3年後のことです。

この地図は「大日本沿海輿地全図」とよばれ、大図214枚、中図8枚、小図3枚からなります。忠敬がすべて測量できなかった北海道部分には、忠敬から測量技術を学んだ間宮林蔵の測量が活かされ、ついに日本地図が完成したのです。

今年5月、福岡で新たな小図が確認されたというニュースがありました。3枚そろったものは国内2例目。保存状態もよく、描かれている色彩と内容、針穴などの特色から「大日本沿海輿地全図」と同じ時期に作られたとみられています。日本地図完成から200年という記念の年に貴重な地図の発見です。これからの研究にも注目です！

### 夏休み体験教室

忠敬の  
地図作りに  
プチ・チャレ！

8/

1

(日)

8

(日)

9

(月祝)

15

(日)

▼動画はコチラ



今すぐ内容を伊能忠敬記念館オリジナル動画  
「おうちでも体験！伊能忠敬の地図作り」でチェック！

### リニューアルしました！

今回は、忠敬と同じ方法で原図から書き写し、  
地図に仕上げるまでをちょっとだけ体験してみます

参加  
無料

- 時間：10時30分～（1時間程度）
- 対象：小学4年生～中学生（小学生は必ず保護者同伴）
- 定員：各回5組（最大4人まで）
- 会場：佐原町並み交流館多目的室



申し込み  
お問い合わせ

☎ 0478-54-1118 7月18日(日)9時～25日(日)17時まで(先着順)

新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって中止または内容を変更する場合があります。

# 「忠敬クイズ」に挑戦!

A. 「大日本沿海輿地全図」の“輿地”とは、どんな意味?

- ①前もって知る    ②たよりなく歩く様子    ③大地

B. 忠敬から測量技術を学んだ間宮の通称は?

- ①伝十郎    ②林蔵    ③祥太郎

C. 間宮が島だと確かめた樺太(サハリン)と大陸との間の一番せまい部分を何とよぶ?

- ①間宮海峡    ②間宮海溝    ③間宮海流



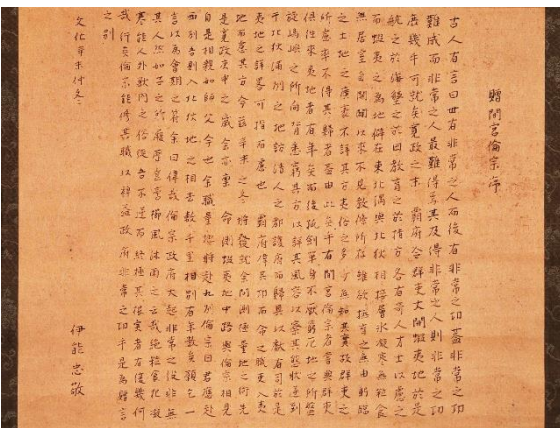
わんからしん(国宝)

つえの先に方位磁石のついた測量道具。

## 伊能忠敬物語(17)

1811(文化8)年5月19日、第7次測量を終えて江戸にもどって間もない忠敬の家に、間宮林蔵がたずねてきました。忠敬の日記には、そのあと6月から10月にかけて昼3回、夜4回「間宮来る」とあり、地上測量と天体観測の技術を学びに来たと思われま。

間宮林蔵は、常陸国(現在の茨城県)の農家の生まれながら幕府の役人となり、1800(寛政12)年に蝦夷地(現在の北海道)・千島の探検に参加した人物です。このとき、第1次測量中の忠敬と出会っています。その8年後、幕府の命令で樺太を探検したときに使ったわんからしんは、忠敬が5両で間宮にゆずったものでした。後に2人はとても親しくなり、忠敬は孫の教育について相談し、間宮も忠敬の家に泊まりこみ、米やたまごを差し出すほどでした。



「贈間宮倫宗序」(国宝)

「倫宗」は間宮の名。「林蔵」は通称。

そんな2人が、それぞれ西と北へ向かう時がやってきました。11月25日、忠敬は2回目の九州測量へ旅立ち、見送りに来た間宮に送別文をおくりました。「行け倫宗、無事にお役目を果たし、そしてそのとてつもなくすばらしい働きを役立てるのだ!」という忠敬の言葉を胸に、再び間宮が蝦夷地の探検と測量へ出発したのは12月30日のことでした。その測量の成果が、最終的に伊能図の完成に大きな役割を果たすこととなります。

### 伊能忠敬記念館だより No.17

発行日 令和3年6月17日

発行者 伊能忠敬記念館 〒287-0003 香取市佐原イ1722-1

電話 0478-54-1118 FAX 0478-54-3649

